

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三三・四七二
毎週一回発行

6月市議会

日本共産党市議団 根本みはる市議の質問 議会傍聴にお越しく下さい

豊田市議会6月定例会が6月10日に開会。会期は6月29日までの20日間です。日本共産党の根本みはる市議は一般質問で市民の声をもとに市政に提起します(日程参照)。質問の概要をお伝えします。議場では人数制限の上、傍聴ができません。

6月15日(水)
午後2時40分頃
(時間が前後することもあります)

根本みはる市議

午後の3人目



学校給食無料化と 公費負担

国の給食費無償化が進まな
い中、平成29年度の「学校
給食費の無償化等の実施状
況」(文部科学省)の調査では、
全国1740自治体のうち、
76自治体が小学校・中学校
とも学校給食の無償化を実施
しており、424自治体が学
校給食費の一部無償化、一部
補助を実施しているという結
果です。県内では、安城市、
岩倉市、扶桑町は第3子から
の無償を実施、新たに犬山市
も第3子からの無償化や、愛
西市など期間を決めて無償化
する自治体が増える状況で
す。

(1) 子どもの学習費・給食費

子ども1人に必要な教育費は、年間どのくらいかかるでしょうか。

①文部科学省調査結果における学習費の年間金額の推移
・平成24年度(直近までの文部科学省調査結果における年間金額の推移)

②市内小学校・中学校給食費の値上げ前の年間金額

・保護者が負担した値上げ前の年間給食費

③給食費値上げ後の年間金額と増額分

・値上げ後(平成31年度)では、保護者が負担した年間給食費はどう変わったのか

④給食費値上げによる保護者負担増額分の軽減の考え

(2) 給食費の公費負担と無料化

①食材料費に対する公費負担の認識

②給食費無料化の考え

(3) 就学援助の利用と周知

①全児童生徒数に対する就学援助利用者の割合

②就学援助の対象者の考え方
③保護者への周知と申請方法
・制度についての保護者への周知、申請方法などの改善

加齢による難聴者の補聴器購入助成制度

加齢による難聴は、聞こえの問題とともに、認知機能低下等の社会生活に大きく影響することから、補聴器購入助成制度の創設が必要と考えます。

(1) 難聴と認知症予防についての調査・研究

①難聴と認知症予防についての国における調査・研究の状況

(2) 聴力検査と補聴器購入助成制度

①市民の聴力検査の機会
②特定健診とあわせた聴力検査
③加齢による難聴者への補聴器購入助成制度導入

6月市議会の日程

6月	10日	金	午前10時	開会
	11日	土		休会
	12日	日		休会
	13日	月	午前10時	一般質問
	14日	火	午前10時	一般質問
	15日	水	午前10時	一般質問
	16日	木		予備日
	17日	金	午前10時	議案質疑・予算決算委員会
	18日	土		休会
	19日	日		休会
	20日	月	午前10時	産業建設委員会 予算決算委員会・産業建設分科会
	21日	火	午前10時	環境福祉委員会 予算決算委員会・環境福祉分科会
	22日	水	午前10時	教育社会委員会 予算決算委員会・教育社会分科会
	23日	木	午前10時	地域生活委員会 予算決算委員会・地域生活分科会
	24日	金	午前10時	企画総務委員会 予算決算委員会・企画総務分科会
	25日	土		休会
	26日	日		休会
	27日	月		議事整理日
	28日	火	午前10時	予算決算委員会・意見・採決
	29日	水	午前10時	討論・採決・閉会

核兵器のない平和な世界を願い 国民平和大行進が豊田市に

核兵器の廃絶や、ウクライナの平和を願い、日本の各地でとりくまれている国民平和大行進

が2日、豊田市駅前でも行われました。ゴールは広島と長崎で、8月上旬に到着します。

事前の豊田市駅前集会では、平和を願って折られた折り鶴（左写真）の紹介や、各団体から連帯のあいさつがありました。愛知県原水協（原水爆禁止協議会）の大村よしのり代表理事や、豊田みよし原水協、年金者組合、新日本婦人の会、民主商工会、緑の党、日本共産党か



ら。

みよし市長から 激励メッセージも

みよし市の小山祐（おやまたすく）市長から、市として平成29年にヒバクシャ国際署名に市長が署名したこと、今年度は核兵器廃絶や平和の大切さへの思いを強め「非核平和都市」を宣言することを検討している等、メッセージが寄せられました。

岡崎市内の平和行進では、中



根本みはる市議も参加

根康浩市長からメッセージが寄せられるなど、自治体との協同も多く、励まされました。（本多のぶひろ）

学生むけ食料支援を実施

豊田市内で民青同盟

民青同盟（日本民主青年同盟）が5月28日、学生むけに食料支援の活動を豊田市貝津町内で行いました。（下写真）

事前にポスティングされた案内チラシを見て、学生26人が来場。「こんなにあるんだ！」と米や麺類、飲み物などを選んでいきました。食料品値上げなど生活実態アンケートも行い、21人が回答しました。



憲法9条いかす平和外交を。財源示し消費税5%に
少人数学級を全学年に。正規雇用ふやす豊田市に

国政・市政を語るつどい

にご参加ください

6月18日（土）15:30～17:00

猿投台交流館 多目的ホールにて

主催は、日本共産党猿投支部・同後援会

日本共産党豊田市委員会・同後援会



もとむら伸子衆院議員



本多のぶひろ党市事務局長